

Pm2.5の発生源はどこにある？

～発生源は？ 健康への影響は？～

平成26年3月

平成25年度 テーマ別環境講座（第5回） 実施報告

PM_{2.5}の発生源はどこにある？

～発生源は？ 健康への影響は？～

□実施日 平成26年3月4日(火) 午後

□受講者数 定員 150名、受講申込者 73名 受講決定者 73名
出席者数 75名（申込者 59名、当日参加者 16名）

□実施場所 江戸東京博物館 会議室

○挨拶等

- ・事務局（研究所）から受講上の注意、資料確認、全体スケジュール等
- ・環境局環境政策課（企画調整係）より開講挨拶及び本講座の目的等について

○講義

各講師より、レジュメに沿っての説明及び受講者との質疑応答が行われた。

☆「PM_{2.5}の発生源と対策の方向性」

（講師）東京都環境科学研究所調査研究科長 樋口 幸弘氏

（講義内容概略）

- ・微小粒子状物質（PM_{2.5}）とは
- ・PM_{2.5}の発生源、生成機構、発生源別寄与割合
- ・世界の環境基準と大気環境の状況
- ・東京の過去の大気汚染状況と取組





☆「都内における大気環境（PM2.5）の現状と課題」
（講師）東京都環境局環境改善部大気保全課長 池田 誠氏
（講義内容概略）

- 都のPM2.5モニタリングと測定機器の設置状況
- 環境基準等の位置づけと海外基準
- 都内の大気環境の現状
- 注意喚起の判断基準等と照らした都内の現状



☆「Pm2.5の健康への影響」

（講師）兵庫医科大学公衆衛生学講座 主任教授 島 正之氏

（講義内容概略）

- PM2.5の特徴と健康影響の種類
- 欧米諸国における疫学研究(短期暴露・長期暴露の影響)
- わが国における知見
 - 健康者等による疫学調査の結果
 - 環境基準と注意喚起のための暫定値



○事務局から終了の挨拶、アンケート記入回収、終了。